

トピックス

果樹研究セミナーを開催しました

2月14日に果樹研究セミナーを開催し、オンラインを含め生産者や農業団体等、およそ100名が参加しました。

今年度の農業試験場における各研究セミナーでは「高温対策」を主要テーマに掲げて開催しており、今回はいちご研究セミナー、花き研究セミナーに続いて第3弾となります。

経営技術課が高温による果樹類への影響を説明した後、当场からにっこの果肉障害対策について紹介しました。その他、ナシの凍霜害対策、せん定簡素化技術、収穫期予測に加え、シャインマスカットの未熟粒等についての研究成果、研究内容を報告しました。ほかにも、中国での火傷病の発生により花粉の輸入が停止したことから、花粉確保対策について紹介し、生産振興課からは花粉確保に活用できる補助事業の説明がありました。また、クビアカツヤカミキリの対策や、バイオ炭活用についての説明など盛りだくさんの内容となりました。

特に高温対策に関する関心の高さから、参加者からは多数の質問が出され、活発な意見交換が行われました。



写真1 場長挨拶



写真2 研究成果発表



写真3 研究成果発表



写真4 会場の様子

(果樹研究室)